

患者さんへのお知らせ：

「身体疾患治療中の患者さんが発言する言葉に内包される意味」に関する看護研究へのご協力をお願い

当院では、様々な身体疾患で治療している患者さんの精神的な課題に対応する精神看護専門看護師が活動しています。患者さんの中には、身体の病気によって生じる心身のつらさから、気分が落ち込んだり「死にたい」と発言することがあります。このような患者さんの気持ちを理解して、よりよいケアの提供ができるようになるために、看護師の精神看護技術の向上を目指して看護研究を行います。

2020年4月から2022年3月の間に、精神看護専門看護師に寄せられた、患者さんの様々な精神的な課題の中から、患者さんが「死にたい」と発言したことに関して過去の看護記録から情報を収集して分析を行います。

情報抽出に関しては、研究責任者であるJCHO 東京山手メディカルセンター看護部副看護師長精神看護専門看護師平井元子が、院外に漏出することのないように責任をもって保管します。分析した結果は、看護の発展に寄与するために学会発表、論文報告などに利用します。

ご自身の情報がこの研究に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益を被ることはありません。お申し出に応じて研究の対象から除外します。もし情報抽出後であった場合には、情報を削除してこの研究には利用しません。

本研究の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

連絡先：JCHO 東京山手メディカルセンター 看護部 精神看護専門看護師 平井元子

電話：03-3364-0251（代表）、FAX 03-3364-5663